

天塩町地域おこし協力隊 活動報告 9月～10月

<町民農園>



秋の収穫に向けて、サツマイモのツル切りをお手伝いしました。

植えてから、夏は水やりもやっていたので
元気に葉っぱを出しているのを見て嬉しくなりました。
収穫まで、あと少し、勉強の1年も終わります。



長イモよりも先に収穫したカボチャ、枝豆、とうきびを
道の駅の直売所にて販売しました。

軽トラで運んでいくと既に待っているお客さんが！！
人気なんだと改めて実感した瞬間です。

<天塩カルチャーサンデー>



天塩カルチャーサンデー

天塩 巖島神社内において、9月15日に開催されました。
神社内での開催は、初めての試みで詳細な打ち合わせを繰り返し当日に備えました。
また、てしお味覚祭りとも同日開催でしたのでスタッフ不足が懸念されましたが、
当日は、大きな混乱・トラブルはなく無事に終了することができました。

<てしお味覚まつり>



カルチャーサンデーと同日開催だったもう一つのイベント
「てしお味覚まつり」です。

天塩の大きなイベントでは最後の祭りでした。
当日は会場真ん中にイケスを作り鮭の掴み取りをしたり、
多くの参加者が出店しました。

お馴染み喜瀬ひろしさんの司会。

楽しいイベントは、あっという間に終わってしまいました。
和寒町からも協力隊が参加しており、和寒餅まきを盛大にやってくれました。

<地域おこし協力隊研修会 「ふるさと塾 in しもかわ」>



10月に入ってすぐの2日、3日に下川町において
地域おこし協力隊の研修会が開催されました。

研修会では「やねだん」の地域再生で有名な
豊重哲郎氏の講演や各協力隊の活動報告、協力隊卒業生の講演。
勉強になる2日間でした。

天塩の協力隊の強みとしては、これまで多くの物販に参加しているため、
特産品、お土産のアピールには自信があります。
天塩 ChuChu プリンはすべて無くなりました。

<町民農園 収穫>



サツマイモの収穫です。

重機を使い畝の脇を掘り返し収穫していきます。

寒くなり始めた北海道。

朝から昼まではいいのですが、夕方頃は、寒かったです。

足、腰も畝数が増えるにつれて痛くなりました。

収穫したサツマイモはビニールハウスの中に並べ、選別します。

何本か頂いて食べましたが、甘みもありホクホクと美味しく食べました。

<退牧>



春には入牧を手伝いましたが、今回は退牧です。
普段、観光牧場で馬の世話をしているので大きな動物には慣れていますが、
牛には四苦八苦でした。

前に進まない牛には木の棒で突いて前に進ませます。
逆戻りしようとする牛や全く進まない牛。
なんとか全頭を退牧させたのは、お昼を回っていました。
また、来年の春の入牧に参加したいです。